



「花と月」F120 号

岸田劉生先生のお孫さんで岸田夏子さんは並木義治先生を通じての以前からの知り合いですが、清春芸術村で30年にわたって桜を描いておられるようです。岸田夏子さんは妖艶な桜を描かれる。

第55回記念たぶろう展の内閣総理大臣賞は源馬和寿さんの「淡墨桜-悠久1500年」が獲得した。源馬和寿さんも最近は多くの桜を描いている。源馬和寿さんの桜は桜の幹に主眼を置いている。苔むした悠久の歴史を感じさせる桜を表現している。

藤沢市長後市民センターに大きな桜の木がそびえている。月の綺麗な夜写真を撮りに行った。幻想的な桜だった。桜の幹も描きたいと昼間に行ってみた。かなり年を取っており至る所補修を施されていた。市民センターの中庭では桜にとっては環境が良くないのでしょうか。平原に堂々と咲き誇る桜になってほしいと思う。